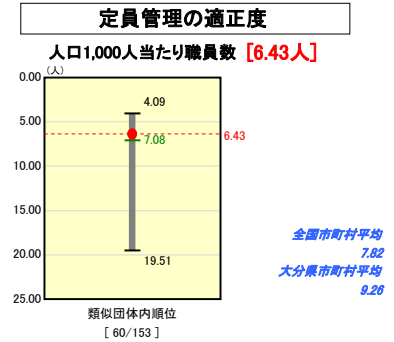
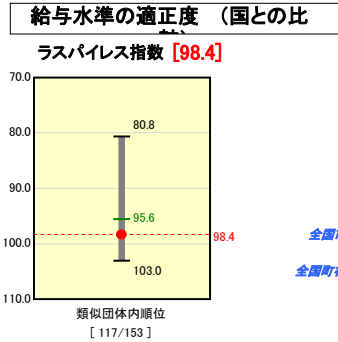
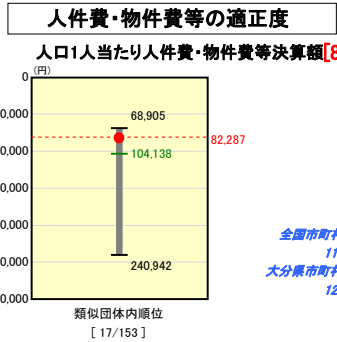
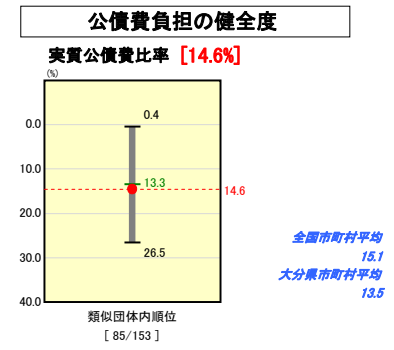
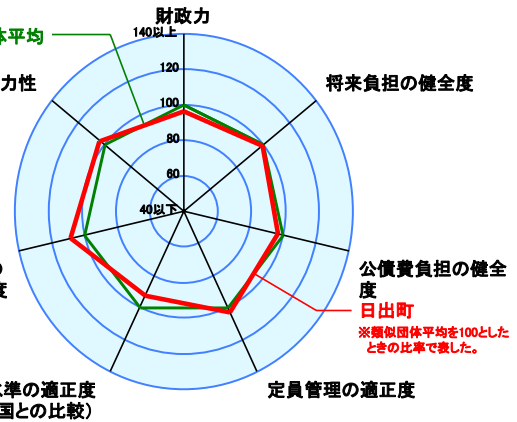
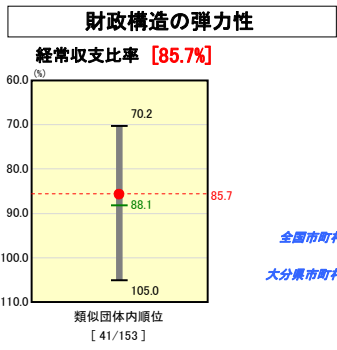
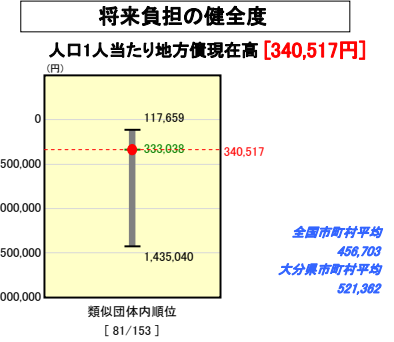
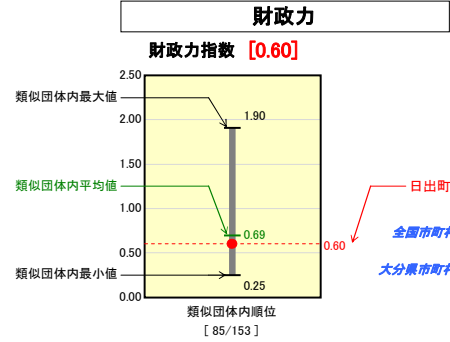


市町村財政比較分析表(平成18年度普通会計決算)

大分県 日出町

| | | |
|------|-----------|-----------------|
| 人口 | 28,142 | 人(H19.3.31現在) |
| 面積 | 73.23 | km ² |
| 歳入総額 | 8,126,125 | 千円 |
| 歳出総額 | 7,817,386 | 千円 |
| | 308,739 | 千円 |



※類似団体とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類した結果、当該団体と同じグループに属する団体を言う。

※人件費、物件費及び維持補修費の合計である。ただし人件費には事業費支弁人件費を含み、退職金は含まない。

分析欄

財政力指数：類似団体平均値は、やや下回っているものの、町内大手企業の業績好調もあり、数値的には、4年連続で上昇しています。「日出町行財政改革プラン」に基づき、今後も企業誘致、徴収率向上努力を続け、町税収入確保に努めていきます。

経常収支比率：85.7%と前年度より2.5ポイント改善し、類似団体平均を下回った数値となっています。平成18年度については、法人町民税をはじめとした、町税収入の大幅な伸びが数値改善の要因となっています。平成19年度以降、町税収入の伸び悩みが予測されており、今後は、「日出町行財政改革プラン」の見直し等により、数値の悪化を防ぐ必要があります。

人口1人当たり人件費・物件費等決算額：日出町行財政改革プランにより、人件費・物件費等の経常経費の削減を行ってきたことにより、類似団体内でも上位の数値(17/153)となっています。

ラスパイレズ指数：平成17年度より、一般職員の給料カット(全職員5%)を実施していますが、類似団体では、高位の水準となっています。今後も、国公準則による給与、諸手当の見直し等により適正化に努めます。

人口1人当たり地方債現在高：類似団体平均とはほぼ同額の340,517円であり、順位も中位(81/153)となっています。プライマリーバランスの黒字を今後も維持することで、将来負担の健全化を図ります。

実質公債費比率：14.6%と、前年度数値より1.8ポイント改善しています。類似団体平均、大分県平均と比較して、若干上回る水準となっていますが、これは、公共下水道事業における多額の地方債償還が要因です。投資的経費の抑制、繰上償還の実施等により今後、徐々に改善していく見込みです。

人口1,000人当たり職員数：6.43人と類似団体平均、全国平均、大分県平均と比較しても少ない職員数となっています。「日出町行財政改革プラン」に基づく定数削減目標は、クリアされています。今後も、住民サービスとのバランスを考え、定員管理の適正化に努めます。